



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月12日

上場会社名 瀧上工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 5918 URL http://www.takigami.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧上晶義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 瀧上定隆 TEL 0569-89-2101
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,086	48.9	207	147.9	306	70.8	216	35.2
27年3月期第1四半期	2,744	37.4	83	—	179	103.2	333	227.3

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 874百万円 (16.0%) 27年3月期第1四半期 754百万円 (41.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	8.96	—
27年3月期第1四半期	15.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	45,009	35,229	78.2	1,458.07
27年3月期	44,189	34,499	78.0	1,427.78

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 35,197百万円 27年3月期 34,467百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	6.00	9.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	65.4	500	109.7	600	67.4	480	93.8	19.88
通期	17,500	23.6	750	7.1	950	9.2	650	92.5	26.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	26,976,000 株	27年3月期	26,976,000 株
28年3月期1Q	2,835,916 株	27年3月期	2,835,206 株
28年3月期1Q	24,140,206 株	27年3月期1Q	21,303,845 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
販売実績、受注高及び受注残高（連結）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資や個人消費等に持ち直しの兆しは見られるものの、生産や輸出、企業収益においては横ばい傾向が続くなど、依然として先行きが不透明な中で推移しました。

当社は、平成26年9月1日の株式交換により、瀧上建設興業株式会社、丸定運輸株式会社、丸定産業株式会社、丸定鋼業株式会社、株式会社瀧上工作所及び中部レベラー鋼業株式会社の6社を、当社の連結子会社として連結の範囲に含めたことにより、報告セグメントに「材料販売事業」と「運送事業」を追加し、前第3四半期連結会計期間より、上記6社の業績を連結損益計算書に含めております。このため、「材料販売事業」と「運送事業」における当第1四半期連結累計期間の前年同期比較については記載しておりません。

当第1四半期連結累計期間における連結損益は、完成工事高40億8千万円(前年同期比13億4千万円増・48.9%増)、営業利益2億円(前年同期比1億2千万円増・147.9%増)、経常利益3億円(前年同期比1億2千万円増・70.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億1千万円(前年同期比1億1千万円減・35.2%減)となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

鋼構造物製造事業におきましては、国の平成27年度の公共事業関連費の当初予算は、昨年度規模が確保されておりますが、橋梁業界においては、総発注量の減少が予想されており、こうした中で当社グループも安定した受注量の確保に向けて、積極的に取り組んで参りました。

このような中で、当第1四半期連結累計期間の総受注高は11億4千万円(前年同期比3億5千万円増・45.0%増)となりました。損益につきましては、昨年度の好調な受注量を背景に工場稼働も順調に推移したことから、完成工事高35億円(前年同期比8億8千万円増・33.6%増)、営業利益1億7千万円(前年同期比1億円増・158.8%増)となりました。

不動産賃貸事業につきましては、依然として賃貸アパートにおける収益は低調でありましたが、前年同期水準の売上高1億1千万円(前年同期比0百万円減・0.7%減)、営業利益6千万円(前年同期比2百万円減・4.2%減)となりました。

材料販売事業につきましては、売上高12億3千万円、営業利益2千万円となりました。

運送事業につきましては、売上高1億4千万円、営業利益2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は450億円(前連結会計年度末比8億2千万円増・1.9%増)となりました。

流動資産は、243億5千万円(前連結会計年度末比20億2千万円減・7.7%減)、固定資産は、206億5千万円(前連結会計年度末比28億4千万円増・16.0%増)となりました。

負債は97億8千万円(前連結会計年度末比9千万円増・0.9%増)となり、それぞれ、流動負債は56億1千万円(前連結会計年度末比1億9千万円減・3.3%減)、固定負債は41億6千万円(前連結会計年度末比2億8千万円増・7.3%増)となりました。

純資産は、352億2千万円(前連結会計年度末比7億2千万円増・2.1%増)となりました。この結果、自己資本比率は78.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月15日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	16,068	16,215
受取手形・完成工事未収入金等	8,124	5,779
有価証券	700	700
商品及び製品	43	33
未成工事支出金	764	980
材料貯蔵品	172	211
その他	510	442
貸倒引当金	6	6
流動資産合計	26,378	24,356
固定資産		
有形固定資産	7,633	7,563
無形固定資産		
ソフトウェア	67	62
その他	18	18
無形固定資産合計	86	81
投資その他の資産		
投資有価証券	9,312	12,237
長期預金	500	500
その他	278	270
投資その他の資産合計	10,090	13,007
固定資産合計	17,811	20,652
資産合計	44,189	45,009
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,876	3,184
未成工事受入金	1,942	1,819
未払法人税等	348	20
工事損失引当金	132	109
引当金	224	74
その他	289	410
流動負債合計	5,814	5,619
固定負債		
引当金	231	215
退職給付に係る負債	835	824
繰延税金負債	2,632	2,947
その他	176	174
固定負債合計	3,875	4,160
負債合計	9,689	9,780

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	389	389
利益剰余金	30,234	30,305
自己株式	1,468	1,469
株主資本合計	30,516	30,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,985	4,642
退職給付に係る調整累計額	34	32
その他の包括利益累計額合計	3,951	4,610
非支配株主持分	31	31
純資産合計	34,499	35,229
負債純資産合計	44,189	45,009

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
完成工事高	2,744	4,086
完成工事原価	2,428	3,515
完成工事総利益	316	570
販売費及び一般管理費	232	363
営業利益	83	207
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	82	78
持分法による投資利益	7	—
賃貸収入	—	15
その他	2	5
営業外収益合計	96	104
営業外費用		
為替差損	—	0
自己株式の取得に関する付随費用	0	0
賃貸費用	—	3
保険解約損	—	1
営業外費用合計	0	5
経常利益	179	306
特別損失		
固定資産除却損	—	0
会員権売却損	1	—
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	178	306
法人税、住民税及び事業税	0	31
法人税等調整額	157	58
法人税等合計	156	90
四半期純利益	334	215
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	333	216

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	334	215
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	418	656
退職給付に係る調整額	0	2
持分法適用会社に対する持分相当額	1	—
その他の包括利益合計	419	659
四半期包括利益	754	874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	753	875
非支配株主に係る四半期包括利益	1	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,623	112	2,736	8	2,744	—	2,744
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,623	112	2,736	8	2,744	—	2,744
セグメント利益	66	69	136	4	140	△57	83

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業等を含んでおります。

- 調整額の「セグメント利益」には、親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△57百万円を含んでおります。
- セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	3,504	111	433	29	4,079	6	4,086	—	4,086
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	804	115	920	—	920	920	—
計	3,504	111	1,238	144	4,999	6	5,006	920	4,086
セグメント利益	172	67	23	2	266	3	269	62	207

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業等を含んでおります。

- 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△920百万円及び「セグメント利益」には、セグメント間取引の消去額2百万円、セグメント間未実現利益の消去額△1百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△63百万円を含んでおります。
- セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、平成26年9月1日の株式交換により、瀧上建設興業株式会社、丸定運輸株式会社、丸定産業株式会社、丸定鋼業株式会社、株式会社瀧上工作所及び中部レバラー鋼業株式会社の6社を当社の連結子会社として連結の範囲に含めたことから、前第2四半期連結会計期間より、報告セグメントに「材料販売事業」と「運送事業」を追加いたしました。

4. 補足情報

販売実績、受注高及び受注残高(連結)

(1) 販売実績

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		前連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	2,555	93.1	2,923	71.5	11,215	79.2
鉄 骨	68	2.5	581	14.3	1,554	11.0
小 計	2,623	95.6	3,504	85.8	12,770	90.2
不 動 産	112	4.1	111	2.7	443	3.1
材 料 販 売	—	—	433	10.6	852	6.0
運 送	—	—	29	0.7	65	0.5
そ の 他	8	0.3	6	0.2	24	0.2
合 計	2,744	100.0	4,086	100.0	14,156	100.0

(2) 受注高

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		前連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	485	61.3	1,099	95.8	15,948	77.8
鉄 骨	306	38.7	48	4.2	4,556	22.2
合 計	791	100.0	1,147	100.0	20,504	100.0

(3) 受注残高

区 分	前第1四半期連結会計期間末 (平成26年6月30日)		当第1四半期連結会計期間末 (平成27年6月30日)		前連結会計年度末 (平成27年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	7,525	85.2	12,504	77.8	14,328	77.8
鉄 骨	1,302	14.8	3,558	22.2	4,091	22.2
合 計	8,827	100.0	16,062	100.0	18,419	100.0